

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【公開番号】特開2006-211248(P2006-211248A)

【公開日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【年通号数】公開・登録公報2006-031

【出願番号】特願2005-20020(P2005-20020)

【国際特許分類】

H 04 N 1/387 (2006.01)

G 06 T 11/60 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/387

G 06 T 11/60 100 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月28日(2008.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類のデータフィールドからなるレコードから、そのデータフィールドのコンテンツデータを差し込むためのフィールド領域を有するテンプレートと前記データフィールドのコンテンツデータに基づいてレイアウト処理を実行することにより、前記テンプレートのフィールド領域にコンテンツデータが差し込まれたドキュメントを生成する情報処理装置であって、

複数のレコードのそれぞれについて、各レコードの前記データフィールドのコンテンツデータの量またはサイズに基づいて、前記テンプレート内のフィールド領域の大きさを算出し、前記テンプレート内の前記算出されたフィールド領域のレイアウトを決定するレイアウト決定手段と、

前記レイアウト決定手段によるレイアウト決定前後のフィールド領域の変化量を算出する算出手段と、

前記算出手段で算出された変化量に基づいて、表示部で表示されるべきドキュメントを構成する各レコードの順序を並び替えて表示する表示制御手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記テンプレートにおける複数のフィールド領域の間に、当該複数のフィールドを関連付けるためのリンクを設定するリンク設定手段とを更に有し、

前記レイアウト決定手段は、前記リンクにより関連付けられた各データフィールドに差し込まれる各コンテンツデータの量またはサイズを計算し、前記計算された各コンテンツデータの量またはサイズにて当該各コンテンツデータを前記テンプレートのフィールド領域に差し込めない場合に、当該各コンテンツデータとレイアウト処理後の各フィールド領域の差異が均等になるように各フィールド領域の大きさと位置とを決定する

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記表示部で表示されたドキュメントを構成するレコードの順序を並び替えて表示するための表示方法として、前記ドキュメントを構成するレコードをレコード順で表示する第

1 表示方法と、前記変化量順で前記ドキュメントを構成するレコードを表示する第2表示方法のどちらかを指定する指定手段を更に有し、

前記指定手段は、前記第2表示方法における前記変化量として、複数種類の変化量のいずれかを指定可能である

ことを特徴とする請求項1または2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記変化量は、前記レイアウト決定手段によるレイアウト決定前後のフィールド領域の縦横比の変化量、前記レイアウト決定手段によるレイアウト決定前後の任意の始点からのコンテナの移動量、前記レイアウト決定手段によるレイアウト決定前後のコンテナの面積の変化量を少なくとも含む

ことを特徴する請求項3に記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記指定手段は、前記第2表示方法において、更に、前記ドキュメントを構成するレコードの内、任意数のレコードを表示対象に指定可能である

ことを特徴とする請求項3または4に記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記表示制御手段によるドキュメントの表示後、前記ドキュメントが編集された場合、前記表示制御手段は、その編集内容に基づいて、該ドキュメントを構成するレコードの順序を再度並び替えて表示する

ことを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記表示制御手段は、前記ドキュメントを構成するレコードの順序を再度並び替えるか否かを確認する確認画面を前記表示部に表示する

ことを特徴とする請求項6に記載の情報処理装置。

【請求項8】

複数種類のデータフィールドからなるレコードから、そのデータフィールドのコンテンツデータを差し込むためのフィールド領域を有するテンプレートと前記データフィールドのコンテンツデータとに基づいてレイアウト処理を実行することにより、前記テンプレートのフィールド領域にコンテンツデータが差し込まれたドキュメントを生成する情報処理装置の制御方法であって、

複数のレコードのそれぞれについて、各レコードの前記データフィールドのコンテンツデータの量またはサイズに基づいて、前記テンプレート内のフィールド領域の大きさを算出し、前記テンプレート内の前記算出されたフィールド領域のレイアウトを決定するレイアウト決定工程と、

前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後のフィールド領域の変化量を算出する算出工程と、

前記算出工程で算出された変化量に基づいて、表示部で表示されるべきドキュメントを構成する各レコードの順序を並び替えて表示する表示制御工程と

を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項9】

前記テンプレートにおける複数のフィールド領域の間に、当該複数のフィールドを関連付けるためのリンクを設定するリンク設定工程とを更に有し、

前記レイアウト決定工程は、前記リンクにより関連付けられた各データフィールドに差し込まれる各コンテンツデータの量またはサイズを計算し、前記計算された各コンテンツデータの量またはサイズにて当該各コンテンツデータを前記テンプレートのフィールド領域に差し込めない場合に、当該各コンテンツデータとレイアウト処理後の各フィールド領域の差異が均等になるように各フィールド領域の大きさと位置とを決定する

ことを特徴とする請求項8に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項10】

前記表示部で表示されたドキュメントを構成するレコードの順序を並び替えて表示する

ための表示方法として、前記ドキュメントを構成するレコードをレコード順で表示する第1表示方法と、前記変化量順で前記ドキュメントを構成するレコードを表示する第2表示方法のどちらかを指定する指定工程を更に有し、

前記指定工程は、前記第2表示方法における前記変化量として、複数種類の変化量のいずれかを指定可能である

ことを特徴とする請求項8または9に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項11】

前記変化量は、前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後のフィールド領域の縦横比の変化量、前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後の任意の始点からのコンテナの移動量、前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後のコンテナの面積の変化量を少なくとも含む

ことを特徴する請求項10に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項12】

前記指定工程は、前記第2表示方法において、更に、前記ドキュメントを構成するレコードの内、任意数のレコードを表示対象に指定可能である

ことを特徴とする請求項10または11に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項13】

前記表示制御工程によるドキュメントの表示後、前記ドキュメントが編集された場合、前記表示制御工程は、その編集内容に基づいて、該ドキュメントを構成するレコードの順序を再度並び替えて表示する

ことを特徴とする請求項8乃至12のいずれか1項に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項14】

前記表示制御工程は、前記ドキュメントを構成するレコードの順序を再度並び替えるか否かを確認する確認画面を前記表示部に表示する

ことを特徴とする請求項13に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項15】

複数種類のデータフィールドからなるレコードから、そのデータフィールドのコンテンツデータを差し込むためのフィールド領域を有するテンプレートと前記データフィールドのコンテンツデータとに基づいてレイアウト処理を実行することにより、前記テンプレートのフィールド領域にコンテンツデータが差し込まれたドキュメントを生成する情報処理装置の制御をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

複数のレコードのそれぞれについて、各レコードの前記データフィールドのコンテンツデータの量またはサイズに基づいて、前記テンプレート内のフィールド領域の大きさを算出し、前記テンプレート内の前記算出されたフィールド領域のレイアウトを決定するレイアウト決定工程と、

前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後のフィールド領域の変化量を算出する算出工程と、

前記算出工程で算出された変化量に基づいて、表示部で表示されるべきドキュメントを構成する各レコードの順序を並び替えて表示する表示制御工程と

をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項16】

前記テンプレートにおける複数のフィールド領域の間に、当該複数のフィールドを関連付けるためのリンクを設定するリンク設定工程とを更に有し、

前記レイアウト決定工程は、前記リンクにより関連付けられた各データフィールドに差し込まれる各コンテンツデータの量またはサイズを計算し、前記計算された各コンテンツデータの量またはサイズにて当該各コンテンツデータを前記テンプレートのフィールド領域に差し込めない場合に、当該各コンテンツデータとレイアウト処理後の各フィールド領域の差異が均等になるように各フィールド領域の大きさと位置とを決定する

ことを特徴とする請求項15に記載のプログラム。

【請求項17】

前記表示部で表示されたドキュメントを構成するレコードの順序を並び替えて表示するための表示方法として、前記ドキュメントを構成するレコードをレコード順で表示する第1表示方法と、前記変化量順で前記ドキュメントを構成するレコードを表示する第2表示方法のどちらかを指定する指定工程を更に有し、

前記指定工程は、前記第2表示方法における前記変化量として、複数種類の変化量のいずれかを指定可能である

ことを特徴とする請求項15または16に記載のプログラム。

【請求項18】

前記変化量は、前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後のフィールド領域の縦横比の変化量、前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後の任意の始点からのコンテナの移動量、前記レイアウト決定工程によるレイアウト決定前後のコンテナの面積の変化量を少なくとも含む

ことを特徴する請求項17に記載のプログラム。

【請求項19】

前記指定工程は、前記第2表示方法において、更に、前記ドキュメントを構成するレコードの内、任意数のレコードを表示対象に指定可能である

ことを特徴とする請求項17または18に記載のプログラム。

【請求項20】

前記表示制御工程によるドキュメントの表示後、前記ドキュメントが編集された場合、前記表示制御工程は、その編集内容に基づいて、該ドキュメントを構成するレコードの順序を再度並び替えて表示する

ことを特徴とする請求項15乃至19のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項21】

前記表示制御工程は、前記ドキュメントを構成するレコードの順序を再度並び替えるか否かを確認する確認画面を前記表示部に表示する

ことを特徴とする請求項20に記載のプログラム。